

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 秋田県北秋田市
 本事業の担当部局名 産業部産業政策課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業					
区分		一般メニュー					
関連事業メニュー		1.1.3 出合いの機会・場の提供に関する取組					
個別事業名		北秋田市あきた結婚支援センターの入会登録料負担事業				新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度 令和1年度
総事業費(A)(円)		200,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 200,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		200,000					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	0	0	200,000	0		200,000
	対象経費支出予定額	0	0	200,000	0		200,000
対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 現在は婚姻時の応援金の交付や婚姻後の安心して子育てができるサポート(医療費や保育料の無償化)なども行っている。 また、若年層の婚姻件数や婚姻率を高めるため、出合い創出のイベントなどを実施するほか、過年度に引き続き、結婚新生活支援事業を実施し、若い世代の経済的不安から結婚に踏み切れない層に対して補助を行う。</p> <p><本個別事業の位置付け> 本市在住の独身男女に対して、出合いの場を提供するとともに、経済的な負担をすることで地域における少子化対策の強化につなげる。</p>					
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	あきた結婚支援センター入会登録料の助成	あきた結婚支援センター入会登録をするものに対し、支援センターの入会登録料10,000円(登録日から3年間有効)を市が負担する。 ※助成方法 あきた結婚支援センターが入会登録者の入会登録料1万円を助成金として市に請求し、市からあきた結婚支援センターに支払う。 R8見込)登録人数20人×10,000円=200,000円				
		<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 入会登録者を増加させるため、SNSやポータルサイトを活用して、周知していく。					

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	結婚支援事業申請者数(結婚支援センター登録・結婚祝い金等の申請者数)		件	47 (R8年度)	32 (R8年2月)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.14 (令和4年)	
	婚姻件数		件	54(令和6年度)	
	婚姻率			2.2 (令和4年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	支給実績/見込数	件	10(R8年度)	5 (R8年2月)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	—	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	④	結婚支援事業申請者数(結婚祝い金等の申請者数)	組	37(R8年度)	18 (令和8年2月)
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					